

20代を楽しんでいるあなた、  
30代を精一杯生きているあなた、  
40代に気づいたらなっていたあなた――

# 思い当たること、 ありませんか？





## 保険は貯蓄じゃない、が常識でした

**心配ちゃん** 保険のことで迷ってます。生命保険に入っているんですけど、けっこう月々の負担が大きいなって……。

**深田さん** 毎月いくら払っているの？

**心配ちゃん** 夫婦合わせて2万5000円くらいです。

**深田さん** それは高い！ すぐ解約しましょう。

**心配ちゃん** 解約!?

**深田さん** 心配ちゃんは結婚しているけれど、お子さんはいないのよね？

だったら、今、必要なのは高額な死亡保障のついた生命保険じゃなく、掛け捨ての医療保険、もしくはがん保険。月々3000円程度のもので十分。

**心配ちゃん** 掛け捨てって、損な気がしていたんですけど。

**深田さん** いいえ、必要最小限の保障を選んで、掛け捨ての保険に加入す

るのはいちばん損がない方法なんです。不要な保険に高いお金を払い続けているほうがよっぽともったいないわ。

**心配ちゃん** でも万が一、何かあったらと思うと、つい保障をいろいろ追加して手厚くしてしまうんです。

**深田さん** その「万が一」が、病気やけがだとしたら、高額な医療費を負担しなくてもいいように補助してくれる公的な制度もあるし、貯蓄があれば民間の保険に入っていなくてもカバーできるのよ。

**心配ちゃん** そうなんですか？

**深田さん** 医療保険は、貯蓄が100万円に満たないときにお金が貯まるまでのつなぎとして入るならアリ。生命保険は、子どもがいる人にかぎり、成人するまでの期間限定で加入するといいでしよう。

**心配ちゃん** じゃあ、生命保険は解約しようかなあ。うちの場合、保険を見直して、医療保険だけにすると、年間20万円以上も貯蓄が増える！

**深田さん** その通り。なぜか女子って、必要な保険には入っていないくて、不要な保険にばかり入りがちなんです。親の言っことをよく聞くからかな？

## 手取りの出し方 [年収]



### 会員の「手取り年収」早見表

(扶養家族がいない人の場合)

年収	手取り
300万円	241万円
400万円	318万円
500万円	391万円
600万円	464万円
700万円	532万円
800万円	596万円

※ 介護保険料のつかからない40歳未満の会員の場合、2019年の税制と社会保険料をもとに、健康保険は協会けんぽで保険料率は便宜上10%、生命保険料控除は10万円として試算。

## 源泉徴収票の読み解き方

チェックすべきPOINTは3つ!

### 令和1年分 給与所得の源泉徴収票

(支給者番号)

(氏名)

氏名

種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
給料・賞与	4,150,000	80,000	1,089,477	86,200
社会保険料等の金額	599,477	100,000	10,000	0

### POINT ① 「額面」の年収のこと

支払金額は、ズバリ年収のこと。あくまでも額面の数字で実際の手取りではないということに注意。

### POINT ② いわゆる「所得税」

源泉徴収税額は、年末調整で戻ってきた分も含めた1年間の所得税の合計額のこと。

### POINT ③ 意外と高いんです

健康保険料、厚生年金保険料などを合わせた1年間の総額。税金よりこちらの負担のほうが大きい。

### そもそも……源泉徴収票って何？

毎年、年初に会社からもらう源泉徴収票には、あなたの年収、所得税と社会保険料の総額が載っています。会社が徴収した所得税額を税務署に報告するためのものですが、確定申告をしたり、住宅ローンを組むときなどには、収入証明書として必要に。